

I 令和4年度事業報告書

1 庶務に関する事項

(1) 理事会の開催

- 第1回 ○日時 令和4年4月1日(金)
○議題 次の議案を書面により審議、決議しました。
・専務理事を選定する件
・常勤役員報酬細則を制定する件
・専務理事の報酬額を決定する件
- 第2回 ○日時 令和4年5月25日(水)
○場所 ルポール麹町 3階 アメジストの間
東京都千代田区平河町2-4-3
○議題 次の議案を審議、決議しました。
・令和3年度事業報告及び決算を承認する件
・評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等を決定する件
- 第3回 ○日時 令和5年3月8日(水)
○場所 ルポール麹町 3階 アメジストの間
東京都千代田区平河町2-4-3
○議題 次の議案を審議、決議しました。
・令和5年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを決定する件
・「公益財団法人すこやか食生活協会職員就業規程」、「公益財団法人すこやか食生活協会職員給与規程」及び「公益財団法人すこやか食生活協会職員退職手当支給規程」を改正する件
・評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等を決定する件

(2) 評議員会の開催

- 第1回 ○日時 令和4年6月16日(木)
○議題 次の議案を書面により審議、決議しました。
・令和3年度決算を承認する件
・評議員を選任する件
・令和3年度事業報告の件(報告事項)

第2回 ○日時 令和5年3月28日(火)

○議題 次の議案を書面により審議、決議しました。

- ・令和5年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを承認する件
- ・「公益財団法人すこやか食生活協会職員就業規程」、「公益財団法人すこやか食生活協会職員給与規程」及び「公益財団法人すこやか食生活協会職員退職手当支給規程」を改正する件（報告事項）

2 事業活動

(1) はじめに

当協会は、昭和59(1984)年に視覚障害者食生活改善協会として創立されて以来、組織の変遷を経つつも、継続して視覚障害者や高齢者など日常生活にハンディがある人々に対し、必要とされる食生活に関する知識や情報をお届けするため、様々な活動を行っております。

令和4(2022)年度においては、従来の活動の成果を踏まえつつ、高齢者や視覚障害者等への食生活に関する知識と情報の提供、食生活自立支援及び食育に関する事業を推進してまいりました。

まず、食生活に関する情報提供の事業として、協会創立以来継続している視覚障害者向けの月刊「声の食生活情報」の制作、配布を行うとともに、「簡単でおいしいパックご飯の活用法」の作成、配布を行いました。

また、視覚障害者の食生活の自立を支援するため、視覚障害者向けに「野菜料理のレシピ集(上下巻)」の作成、配布及び「みんなでミートクッキング5」の作成、配布を行い、また、視覚障害者の方を対象とした食肉の料理教室や即席食品の料理教室を開催しました。

さらに、食育の推進に関する事業としては、シニア世代を対象にした食育セミナーや牛乳・乳製品を用いた料理教室を開催しました。

(2) 事業の内容

ア 視覚障害者への音声による食生活に関する情報の提供

① 月刊「声の食生活情報」

視覚障害者向けに食生活に関する知識と情報を録音した月刊「声の食生活情報」を制作し、希望に応じ、カセットテープ又はデージー(デジタル録音図書の国際標準規格)対応のコンパクトディスク(以下、「デージー版CD」という。)の形で、全国の点字図書館、盲学校、盲人援護施設、社会福祉協議会、視覚障害者個人などへ提供しました。

また、当協会の活動を広く認識していただくために、当協会のホームページ「すこやか食生活ネット」や視覚障害者向けの「サピエ図書館」からも音声提供して

います。この制作、発送に当たっては、多くのボランティアの方々のお世話になっています。

〔(公財)飯島藤十郎記念食品科学振興財団助成事業〕

〔(一社)日本フードサービス協会助成事業〕

② パックご飯の活用法

パックご飯をテーマに、そのアレンジレシピを紹介する番組を「声の食生活情報」に連載し、その番組をダイジー版CDとして取りまとめ、視覚障害者などへ提供しました。

〔(公社)米穀安定供給確保支援機構共同事業〕

③ ホームページによる食生活情報の提供

当協会のホームページ「すこやか食生活ネット」で、毎日の食事の献立のヒントとなるレシピの紹介や様々な食生活情報の提供を行っています。

○「すこやか食生活ネット」 URL：<http://www.sukoyakanet.or.jp/>

イ 視覚障害者の食生活の自立支援

① 食生活改善に関する解説書の作成

視覚障害者が自立してより良い食生活を営むための実践の手引きとして、意識しなければ摂取不足になりがちな野菜について、簡単に調理できて、しっかり食べることのできるレシピ集「野菜料理のレシピ集(上下巻)」を作成しました。弱視の方を含む視覚障害者本人が利用できるよう、大活字に透明点字を載せ音声コードを付けています。

〔(一財)日本宝くじ協会助成事業〕

② 視覚障害者への食肉情報提供と料理教室の開催

シニア層の多い視覚障害者は、高齢者に一般的な動物性たん白質(食肉)の摂取不足がより大きな課題となっています。このため、食肉を利用した作りやすい料理レシピカード集「みんなでミートクッキング5」を、大活字に透明点字を載せ音声コードを付けて作成し、全国の社会福祉協議会などへ配布しました。また、それを教材として視覚障害者の方を対象に料理教室を開催しました。

〔(公社)日本食肉協議会助成事業〕

③ 即席食品を利用した料理教室の開催

賛助会員から食材等をご提供いただき、視覚障害者にとっても便利な即席食品を利用しながら、野菜をしっかり摂取することを目的として料理教室を開催しました。

〔日清食品ホールディングス株式会社助成事業〕

〔(一社)日本即席食品工業協会助成事業〕

ウ 食育の推進

① シニア世代のための食育セミナーの開催

シニア本人と家族、地域社会、食に係わる企業・団体が連携して、シニア世代の食生活に関する課題に対応し、食生活環境を改善するため、様々な食に関する知識・手法を各分野の専門家から紹介いただく市民講座をWEBセミナー形式で開催しました。

② シニア料理教室の開催

高齢者を対象に、牛乳・乳製品を使った栄養バランスの良い新しいメニューの普及とそれを通じた牛乳・乳製品の持続的な消費拡大を図るための料理教室を開催し、牛乳が飲料としてだけでなく、料理の素材としても優れた食品であることの認識を広めるよう努めました。

〔関東生乳販売農業協同組合連合会助成事業〕

エ その他

「令和3年度食料・農業・農村白書のあらまし」音声紹介版の作成

農林水産省の公募に応じ、視覚障害者に令和3年度食料・農業・農村白書の内容を紹介し理解していただけるよう、白書のあらましを収録したデイジー版CDを作成し、点字図書館、盲学校、視覚障害者団体等に配布しました。

〔農林水産省公募請負事業〕

3 事業の実施経過

年 月	事 項
令和4年 4月	1 声の食生活情報4月号発行 2 第1回理事会開催
5月	1 声の食生活情報5月号発行 2 第2回理事会開催
6月	1 声の食生活情報6月号発行 2 第1回評議員会開催
7月	1 声の食生活情報7月号発行
8月	1 声の食生活情報8月号発行 2 「みんなでミートクッキング5」配布
9月	1 声の食生活情報9月号発行 2 視覚障害者の即席食品料理教室（入間郡三芳町） 3 令和3年度食料・農業・農村白書のあらまし音声版配布
10月	1 声の食生活情報10月号発行 2 視覚障害者の食肉料理教室（川口市） 3 高齢者の牛乳料理教室（さいたま市） 4 視覚障害者の即席食品料理教室（江東区）
11月	1 声の食生活情報11月号発行 2 視覚障害者の食肉料理教室（横浜市） 3 高齢者の牛乳料理教室（北区、大田区、中央区） 4 視覚障害者の即席食品料理教室（川口市）
12月	1 声の食生活情報12月号発行 2 高齢者の牛乳料理教室（北区）
令和5年 1月	1 声の食生活情報1月号発行
2月	1 声の食生活情報2月号発行 2 シニア食育講座（WEBセミナー）開催 3 「野菜料理のレシピ集」配布
3月	1 声の食生活情報3月号発行 2 第3回理事会及び第2回評議員会開催